

「名古屋市立大学病院臨床研究ワークショップ：実施計画書をつくってみよう！！」
開催要項

【参加のおすすめ】

名古屋市立大学病院では、的確なプロトコールに基づいた研究計画の立案から論文発表までの一貫した質の高い臨床研究をできるだけ多くの研究者の方に実施していただけるよう、臨床研究の計画立案、プロトコールの作成について分かりやすく学ぶことのできるワークショップを開催しております。5～6名程度の小グループに分かれていただき、演習形式で研究計画の立案について学んでいただくものです。コンセプト提案を元に、実施計画書の作成をグループワークとして行っていただく予定です。臨床研究に興味のある方なら職種は問いません。特に若手・中堅の研究者の方の参加を期待しています。

【内容】

第2回

日時：令和5年3月9日（木）午後6時30分～9時00分

会場：オンライン（Web会議システム）にて実施

課題：グループワークによる実施計画書の作成

「血小板機能検査システムは血栓・出血イベントの回避に有用か？（仮）」

タイムスケジュール：

午後6時30分～6時35分 イン트로ダクション

「ワークショップの概要について」

講師：臨床研究開発支援センター副センター長 福田英克

午後6時35分～6時45分 本日のテーマについて

説明者：「臨床研究計画の概要」提案者

午後6時45分～8時15分 グループディスカッション

（実施計画書の作成）

午後8時15分～8時25分 （休憩）

午後8時25分～8時40分 グループ毎のプレゼンテーション

午後8時40分～8時50分 全体討論

午後8時50分～9時00分 必要症例数を含む統計学的解説

講師：臨床研究開発支援センター 特任准教授 橋本大哉

【募集定員】

24名（6名×4グループ）

【募集対象】

名古屋市立大学病院、名古屋市立大学医学研究科・薬学研究科・看護学研究科、名古屋市立大学医学部附属東部・西部医療センター、蒲郡市民病院、三重北医療センターいなべ総合病院および豊川市民病院の若手・中堅の臨床研究に携わる意欲のある研究者（医師、教員、薬剤師、看護師等）。また、その他の関連病院からも希望者があれば受け付け可能です。

【応募方法】

「名古屋市立大学病院臨床研究戦略部HP」(<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/section/central/senryaku/>)からお申込みが出来ます。

1. 『ページ内目次「臨床研究ワークショップの開催」』をクリック
2. 「申込書のダウンロード」をクリックして、「申込書」をダウンロードしていただき、必要事項を記載、メールの添付ファイルとしてご提出いただきます。
3. 「お申し込みはこちらから」のメールアドレスをクリックすると事務局あてのメールソフトが立ち上がりますのでご利用ください。

【応募締め切り】

令和5年2月28日(火)

※ 締切時に応募が定員に満たない場合は、追加で募集することがあります。

【応募者数が定員を上回った場合】

先着順。(※ただし以下の場合においてはその限りではありません。)

※ 応募者が定員を上回った場合は参加希望回数の少ない方を優先します。また、名古屋市立大学医学部附属東部・西部医療センター、蒲郡市民病院、三重北医療センターいなべ総合病院および豊川市民病院との臨床研究における連携推進の一環として位置付けられる事業のため、1グループは上記病院の優先枠といたします。

【参加通知】

応募者には、3月3日(金) 目途で参加の可否を「申込書」にご記載いただいた e-mail アドレスあて通知します。

お問い合わせ先：名古屋市立大学病院臨床研究ワークショップ事務局
(臨床研究戦略部内) 担当：川崎 内線：8347
e-mail：workshop@med.nagoya-cu.ac.jp
Tel：052-853-8347 Fax：052-842-0863